

授業科目名 (講義題目)	ビジネスにおける競争優位性 (特論) 【QREC 科目】		開講学期 単位数	夏学期 2単位
担当教員	高田 仁	講義コード 17176013	科目区分 対象学生	選択 1・2年生
開講予定日	夏学期に、以下の予定で開講する。 ①6/17 (1コマのみ) ②③6/24 ④⑤7/1 ⑥⑦7/8 ⑧⑨7/15 ⑩⑪7/22 ⑫⑬7/29 ⑭⑮8/5			
履修条件	MBA ベーシックス、企業戦略、イノベーション・マネジメント等を履修しておくことが望ましい。	キーワード	競争優位、コア・コンピタンス、参入障壁、MOT	
全体の教育 目標	経営において競争優位の源泉となる中核的な能力や資源に着目し、その形成や活用の手法を学ぶ。	個別の学習 目標	各回、個別事例の分析を通じて、競争優位性の形成過程や活用手法にかんする理解を深める。	

#### 授業の概要

企業が高いレベルの業績を安定的・継続的に上げるためには、他社には真似の出来ない“自社ならではの“の価値を提供するための中核的な能力を形成し、競争優位性を確保しなければならない。その能力は、ブランドやコア技術、知的財産、行動様式など多面的である。本講義は、ビジネスにおける競争優位性の形成やマネジメント手法にかんし、特に MOT (技術経営) の観点から理論と実例を交えて学ぶ。

具体的には、コア技術、知的財産、内部資源と外部資源の統合 (アライアンスや産学官連携、技術標準の獲得)、俊敏性と先発優位、テクノロジーブランディング、投資家から見た競争優位性、等々のテーマに関して、各々外部講師を招聘してスピーチを行うとともに、当該講師と関連の深い事例の分析やそれに基づくグループ・ディスカッションを行う。

#### 授業の進め方

- ・ 講義は、2コマ連続講義 (15:30 ~ 18:10) とする (初回ガイダンスのみ1コマ15:00 ~ 16:30)。
- ・ 毎回、事前課題としてテーマに関連する事例分析を課す。
- ・ 毎回の講義では、事前課題に基づくグループ・ディスカッションと発表、全体討議を多用する。ゲスト講師を招聘する場合がある。
- ・ 本科目は QREC との共同開講科目なので、QBS 以外の受講者も含まれる。
- ・ 講義資料の配布や課題提出は、原則として九州大学の web 学習システム (Moodle) を利用する。

#### 教科書および 参考図書

- ・ 必要資料を都度配布する。途中何度かはケース教材を各自で購入する必要があるため、余裕を持って購入手続きを行うこと。

#### 試験・成績評 価の方法等

- 事前課題 → 30%
- 授業参加 (講義への貢献、グループ・ディスカッションへの貢献) → 40%
- 期末レポート → 30%